



SERVE TO CHANGE LIVES

# 吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

## ウィークリー 2021-22



創立 1980.6.12  
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020  
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail [src@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:src@jasmine.ocn.ne.jp)  
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00  
 会長：杵本日出夫 幹事：木下基司 会報委員長：木田昌宏

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

### 本日の例会

第1825回例会 令和3年10月25日  
 今週の歌 「我等の生業」  
 卓話 「私の人生  
 (今まで歩んできたことを伝えます)」  
 小川 勉 パスト会長

### 前回の記録



#### 会長挨拶

杵本会長



去る9月20日の祝日の月曜日、吹田市の浜屋敷にて、第6回ジャンボ将棋大会が開催されました。去年はコロナの影響で開催できませんでした。今年は浜屋敷のスタッフの方の頑張りで開催することができました。昨今の将棋ブームの事もあり、今年も沢山の申し込みがあったようです。規模を拡大する計画もありましたが、密を避けるため、規模を縮小しての開催となりました。

私は開会のあいさつのために伺いましたが、早い時間から参加者が来ていて、会が始まるのを楽しみにしているのが伝わってきました。

会場ではトーナメント戦が行われ、幼児から大人まで入り混じって戦っていました。

また、ジャンボ将棋の対戦の時に、青木先生の息子さんとお孫さんに声を掛けて頂き、記念撮影もしました！

通常、将棋は対面で行うものですが、ジャンボ将棋はチームプレーで行うので、皆で相談しながら駒を運び、大いに盛り上がっていました。

浜屋敷のスタッフさんの意欲も大きく、また来年に向けて新たな取り組みを考えているようです。

会場には来月卓話に来られる予定の浦野八段も指導

### 次回の例会

第1826回例会 令和3年11月1日  
 今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」  
 毎月1日はクリーンデー30周年記念例会

に来られ、一度に5人を相手に指導将棋をされていました。詰将棋の指南本を何冊も執筆されていて、今回記念に1冊購入しました。将棋には、認知症予防効果があるといわれていますので、皆さんも、脳トレのために将棋を始めてみてはいかがでしょうか。



#### ゲスト紹介 親睦活動委員会 瓜生委員

本日のお客様は、いらっしゃいません。会員の皆様でごゆっくりとお楽しみください。



#### 幹事報告

木下幹事



1. 10月生まれの会員並びに会員夫人のお祝いの品を郵送にてお渡し致しました。皆様、会員並びにご夫人のお誕生日、おめでとう御座います。
2. 10月に結婚記念日をお迎えになられる会員様にお祝いのお花をお送り致しました。おめでとうございます。
3. 緊急事態宣言解除後の例会（ハイブリッド例会継続）開催の「お知らせ」と「お願い」をお配りしました。必ずご一読頂き、ご理解とご承知おき下さい。また、先々週お配り致しました11月卓話予定表に変更が御座いましたので再配付致しました。

#### 4. 9月27日開催の理事会承認事項の件

- ①11月度例会プログラム（素案）の件→承認されました。
  - ②豊津公園植栽剪定及びモニュメント補修工事（リオちゃん修復依頼）の件  
→当クラブ30周年の時に、吹田市商工会議所60周年記念と吹田にぎわい観光協会の共同事業で豊津公園へ移設した「リオちゃん」の周辺植栽剪定及び補修について、橋本徹也パスト会長より提案がありました。今回は当クラブの周年の積立金より拠出し、今後も会長就任者が各年度で予算付けをしながら当クラブがメンテナンスを行っていくことに合意しました。今回はにぎわい観光協会と半額ずつ、当クラブが83,600円を負担することを承認しました。
  - ③特別名誉会員の件  
→我がクラブに「特別名誉会員」という会員の名称を追加することになりました。ご高齢になられた会員の後継会員が入会され、尚且つ、当クラブの活動に参加いただける意思をお持ちの、出席免除の適応を受けた会員とすることを理事会で概ね承認されましたが、会員区分の部分で今月の理事会で再審議となりました。詳細は後日、ご報告致します。正式には12月の総会での皆さんの決議が必要です。よろしく願います。
  - ④江坂企業協議会エスコタウンイルミネーション協賛の件→2口合計10,000円で承認
5. 今年度2021-22年度地区大会が12月3日(金)一日のみの開催で、大阪国際会議場で行われます。参加形式に「会場参加」と「オンライン参加」があります。回覧致しておりますので、どちらか選んでご記入下さい。また、ご家族の登録料は不要ですので、もし、ご参加されるご家族がいらっしゃいましたら、加えてご記入下さい。25日(月)の例会を締め切りと致します。
6. 少々事情が御座いまして、当クラブホームページの「会員専用」ページのパスワードを変更致しました。IDの変更はございません。ご承知おき下さい。
7. 来週の例会終了後に理事会開催の件  
来週10月25日の例会終了後に第八回（十月度）理事会が開催されます。今年度の理事の皆様、宜しくお願ひ致します。

#### **出席報告** 出席委員会 本田委員長

- 会員数 43名  
出席会員数 35名（内Web出席 3名）
- 来客 0名 本日の出席率 85.37%
- ※コロナ禍によるメーキャップ規定により10月4日の出席率は100%

#### **ロータリー財団委員会** 仁科委員長

本日、坂口パスト会長・由上パスト会長・長屋会員・瓜生会員より、特別寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

#### **米山記念奨学会委員会**

青少年奉仕委員会 瀬川委員長

本日、橋本パスト会長・橋本(芳)会員より、特別寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

#### **ニコニコ箱**

島倉副SAA

- 由上パスト会長 家族会の締めめの挨拶についての謝罪-『3本の映画より会員が作成した4本の映像の方が素晴らしい』と言うことを漏らしていたようです。ゴメンなさい。アルコールが無くて残念でしたが飲酒をせずに映像を見られて良かった、ということをお願いしたかったです。
- 石崎パスト会長 家族例会欠席のお詫び。
- 本田会員 寒くなりました。
- 長屋会員 皆様お久しぶりでございます。

本日のニコニコ箱	19,000円
累計のニコニコ箱	385,000円



クラブフォーラム（国際奉仕）

国際奉仕委員会 木田 昌宏 副委員長

テーマ「友好クラブと姉妹クラブの現状と今後について」  
今年度の方針「姉妹クラブCCRC並びに友好クラブNPRCとの関係を継続し、何か必ず共同事業を行う」

#### 第1部 友好クラブの現状と今後のあり方について RID3340 NPRC（ナコンパノムRC）

##### 1. 過去の概要

NPRCとの共同事業「Clean Water Project (CWP)」はタイ国東北地方のナコンパノム県の小・中・高等学校へ冷却装置付き飲料水浄化装置設置事業のことです。

- ・2006年から始まりました。
- ・我々は可能な限り、代表団を結成し、NPRCメンバーと現地の贈呈式に参加しております。
- ・CWPの最多贈呈年度は、2009-10年度の9校です。  
<当時の30周年記念事業としてMG使用>
- ・本年度までの代表団の派遣数10回

##### 2. 昨年度の事業（2020-21）

- ・昨年度はコロナ禍による影響で代表団の派遣が出来ず、NPRCからの報告でのみ確認（DG使用により2校実施）

##### 3. 本年度の事業予定

- ・15年目を迎える本年度は、クラブ拠出金のみでの実施。対象校を1校とし、歴代30校目となります。
- ・現在、現地コーディネーター アリサラ氏へ連絡を取り確認中 以下確認事項

- a) NPRCの会長Kanchana Thammatokinさんより、コロナ禍により学校が閉鎖されていたが、11月15日には再開されたとのこと。（10月8日連絡あり。）

- b) 5つの学校を候補として検討し、支援先を次の学校に決まりました。

学校名：Nong Waeng Withayanukun School  
(ノンワンウィッタヤヌクルスクール)

〔先生20人・学生250人〕小学校から高校までを含む学校で、校舎は2棟

現在、飲料水は購入している状態で、ナコンパノム県中心から92kmの距離に位置すること（10月14日連絡あり。）

[今後事業展開を計画]

・本年度もタイへの代表団派遣は難しいと考え、NPRC主導により、オンラインで現地を結ぶ贈呈式提案

・本年度予算 450,000円（含：現地コーディネーティング費用）

#### 4. 本年度までにおけるNPRCとのCWP以外の共同事業

- I 2011-12年度 東日本大震災における被災地に飲料水を提供する生活支援
- II 2013-14年度 被災地（岩手県大槌町）に磁力活水化装置を贈呈
- III 2015-16年度においては、子供たちの虫歯の現況を調査し、歯磨き指導することでの虫歯の減らす事業計画

意見交換（今後の当クラブの方向性を検討）

- (例) 1. 今後もNPRCを友好クラブとして継続しCWPを行う。
2. NPRCとは友好クラブとして残すが、CWPを終了する。（別事業を検討）
3. 新規で友好クラブを探す。
4. その他

#### 第2部 姉妹クラブの現状と今後のあり方について RID3220 CCRC（コロンボセントラルRC）

##### 1. 過去の概況

- ・1986年-87年度 姉妹クラブ締結（住宅建設プロジェクトを計画）
- ・1990年-91年度 72戸の住宅の建設並びに開村式に参加。「ビスワカラロータリー村」と命名RIより「意義ある業績賞」を戴きました。その後もロータリー村への児童遊園設置プロジェクトや職業訓練センター（BTC）設立など数々の事業展開
- ・2016年-17年度 提携30周年を迎えるにあたり、当クラブメンバー10名が、約13年ぶりにCCRCを訪問「安全な飲料水を提供する支援」浄水器設置プロジェクトを英国アストレイRC・CCRC・吹田西RCの3クラブ共同事業で行い、事業予算はクラブあたり約28万円。
- ・2020年-21年度 CCRCの要望により、「Pre School Kalutara Children Play Ground」事業として幼稚園の遊具を寄贈しました。

##### 2. CCRCにおける現在の状況

- ・コロナ禍により産業も冷えロータリー活動ではない

ようです。

- ・現況は、事業要請はありません。

#### 3. CCRCと姉妹提携について（今後について）意見交換

- (例) 1. 今後もCCRCを姉妹クラブとして継続し、共同事業を時々行う。
2. CCRCとは姉妹クラブとして残すが、交流は終了する。
3. CCRCとの姉妹クラブを終了し、新規の姉妹クラブを探す。
4. その他

#### 第3部 意見交換会 1部・2部の内容により各テーブル毎1名の代表発表

※時間が十分ありませんので、本日、意見交換を出来なかったメンバーの皆様は、11月5日の炉辺談話にて続きをお願いいたします。また、当クラブの国際奉仕事業を詳しく知りたい方は40周年の記念誌およびHPにてご覧ください。

井伊圭一郎 パスト会長

NPRCとのCWPですが、今後も継続することは妥当であると思います。

CCRCとの姉妹クラブの継続ですが、当クラブがたくさんの事業を実施し歴史を残しております。よって、姉妹クラブとして継続は当然であると思います。

今後、継続して45周年・50周年と節目の事業を行い、続けていけば良いと思います。

河邊 哲郎 パスト会長

CCRCには、最初は34年位前に訪問しました。

私は、20年位前に行かせていただきまして、当クラブが職業訓練センターの建物を寄贈させていただいた時ともう一つは農耕用貯水池浚渫工事で多額な費用を提供させていただいた設備を視察に行きました。その時も非常に大切に使用しておられました。

事業を通じて何かを提供することは普通のことかもしれませんが非常に歓迎していただいたことを覚えております。その時に歓迎会等で感謝を感じたのではなく言葉がわからないにもかかわらず、現地の人々の顔を見てるだけで歓迎の気持ちが伝わったことを覚えております。

今では当時のことを知っているメンバーは少なくなりました。もうあと5年もしたら誰も知った人がいなくなります。それまでに訪問団を結成しもう一度行く必要があるかと思えます。姉妹クラブで非常に古くからの歴史を持っています。相手方のCCRCもその認識は、十分あります。ぜひとも担当になる理事は中心になって一回行く段取りをお願いします。このままだと消えてしまいます。



### 瀧川 紀征 パスト会長

CCRCへは、10回以上訪問しております。

吹田市もスリランカと姉妹都市です。ただ、だんだん付き合いがなくなっています。

吹田市の中では、当クラブとの付き合いが一番続いているのですが、このままだと立ち消えになります。

当初は、CCRCの方も17~18人くらいの方が当クラブへ訪問し交流も活発にありました。

国際交流とはやり始めた時の責任者がいなくなると立ち消えになります。

私も4年位行ってませんが、当初は私が無理に引っ張って連れて行き、井戸や病院などを作る事業を行いました。

出来れば2年に1回位は交流しないと姉妹交流がなくなってしまうと思います。残念なことに交流できずに4~5年経ってますが、今も村民の方は当クラブの作った住宅に住んでおられますし、きっと日本からロータリークラブが来たとなれば、大歓迎をしていたでしょう。

今までの実績を大切にいただき、若いメンバーも是非、訪問してください。

親日でありますし、江坂にもスリランカ領事館があったこともありたくさんの縁を感じます。この縁を切らないようにして、つないでいくことはロータリークラブの課題です。

これからももっとスリランカとの交流をして下さい。

私も窓口の方と今もお付き合いがありますのでお手伝いします。

国際交流をするのであればスリランカであると思います。



木田 昌宏 国際奉仕副委員長



井伊圭一郎 パスト会長



河邊 哲郎 パスト会長

### 青木 建雄 パスト会長

私が会長時にCWPに新しい事業を加え検討し、家村パスト会長に助けていただきながら事業をすすめました。

CWPはNPRとの共同事業としてコロナ禍までは順調に進んできていたと思います。今もコーディネーターとしての窓口もありますし、これからも続けていって欲しいと思います。

CCRCにおきましては、姉妹クラブとしてずっと続けているロータリークラブであり、8年くらい前に吹田市の前井上市長とも一緒に見学に行ったことを覚えております。

今はあまり活動してなくて今年度も要請はないということですが5年くらい前でしたが当クラブの後継メンバーも訪問しました。折角なので他の姉妹クラブを探すくらいであれば今後もCCRCと仲良く共同事業が出来たらと思います。

ただ、相手のあることですのでしっかり活動をしてくれているかどうか把握はしていかないといけないと思います。



瀧川 紀征 パスト会長



青木 建雄 パスト会長